

核兵器禁止条約を力に、日本政府に禁止条約の署名・批准を

国民平和大行進 和歌山→広島コース

5月7日（金）宣伝カー 橋本市庁舎前から出発。

2021年原水爆禁止



旧町並の東家（とうげ）通り宣伝カー



高本市議の挨拶

橋本市長のメッセージを代読する副市長



橋本市庁舎前で宣伝カー

連休明けの5月7日、コロナ「第4波」が猛威を振るう中、国民平和大行進「和歌山→広島コース」の出発地、橋本市庁舎前での送り出し式をおこないました。送り出し式は、橋本市職の窪田さんが進行。最初県実行委員会からの主催者挨拶です。県原水協の意見広告ポスターを多くの賛同団体・個人の方で完成させた事をまず報告しました。そして「日本政府は禁止条約に署名・批准を」の県内世論をいっしょに広げようと呼びかけました。続いて、副市長が橋本市長のメッセージを代読。最後、高本市議会議員が団体を代表して挨拶。核兵器の廃絶を世界に呼びかけた橋本市の非核宣言を紹介しました。雨の中、参加者は手を振って宣伝カーを送り出しました。

送り出し式の前、秘書広報課を訪ね「意見広告ポスター」贈呈。被爆者募金箱も交換しました。議会事務局にも訪問、議長にも「意見広告ポスター」を贈呈しました。今年も、市長から協賛金とペナント、議長からも協賛金とメッセージを頂きました。

小雨が降りしきる中、市庁舎前からR24号線を宣伝カーは走ります。JR橋本駅で折り返し、旧町並の東家（とうげ）通りをゆっくり走りました。明日は、午前九度山町、午後高野町を宣伝カーが走ります。（事務局 里崎）